

# 地域を繋ぐ新たな挑戦

岐阜県立土岐商業高等学校

## 土岐商業高校ってどんな学校ですか？

「質実剛健 明朗闊達」を校訓とし、岐阜県下有数の単独商業高校です。高度資格取得と地域連携事業の2本柱で、将来のなりたい自分に果敢に挑戦することができる学校です。

本校は、簿記やマーケティングなど実務系を主に学ぶビジネス科、プログラミングやソフトウェア活用を主に学ぶビジネス情報科があり、それぞれ特色のある取り組みで、地域や企業の皆さんに必要とされる地域社会人の育成に努めています。



## この研究テーマを選んだ理由は・・・

岐阜県土岐市は日本一の生産量を誇る「美濃焼」の街です。その美濃焼を産業業育「商業」の切り口で関わるできないかと考えたのがきっかけでした。また、これまで地域と連携して取り組んでいた本校の取り組みをさらに持続可能なものに変容し、発展的に学び続けることを目的に、このテーマを選びました。

## 取り組んだ内容とその成果と課題は・・・

### ○美濃焼プロジェクト・・・地場産業「美濃焼」に着目（ビジネス科）

◇美濃焼の認知と共感を高めるためにクラウドファンディングの実施や、地元陶器市の企画・運営に参加。地域との協働により、人と地域との繋がりを生むためのマーケティング実践を行うことができました。

◆美濃焼プロジェクトから派生して、複数の授業で地場産業と関わって実践的な授業をすることができました。今後も持続可能な取り組みを目指していきます。

### ○地域情報提供サイトの再構築・・・街づくりとの繋がり（ビジネス情報科）

◇SNS を用いた情報発信の土台をツールとして、地域の資源を題材に生きた学びの場を設定。新しいコミュニティの創造についても触れ、未来の土岐市について考える機会を設けることができました。

### ○AR 技術を利用したビジネスモデル・・・情報技術の研究（ビジネス情報科）

◇企業様との協力のもと、AR技術について理解を深め、プログラミング学習を行なった。ARマーカーを市内に設置し、そのマーカーをスマートフォンで読み取ることで関連する動画が再生される仕組みづくりに取り組んだ。

## 実践をとおして学んだことは・・・

「商業」の切り口で、街づくり・人づくりを研究してきました。地域の方々に関わっていただくことへの感謝をはじめ、発展的な学びや気づきがありました。地域から必要とされる地域社会人として今後も学び続けていきたいです。